

<生活科学部>

2016年度卒業論文題目

住生活学

1. 照明の照射方向が表情の見えや顔の印象に及ぼす影響 川西 華
2. 片頭痛を有する執務者に適した照明環境 大垣 実李
3. 光色の変化が色順応の過程と所要時間に与える影響 保田 紗希
4. 飲食空間に適した照明環境——照明のバランスと料理の見えを両立する照明条件——中段 郁香
5. LED照明の光色とメイクイメージが肌の見えに与える影響 近藤 実咲

家族福祉学

1. 里親と里子がともに生きやすい社会をつくるために 上田 桂子
2. 学校で福祉教育を進めるには——生徒たちの意識を高めるために必要なこと—— 関谷由利恵
3. 地域のお年寄りと向き合う——在宅介護における高齢者虐待の現状と対策—— 奥田 朱莉
4. 児童虐待について——ネグレクトが引き起こす問題—— 浅田 萌
5. 子どもの貧困——ひとり親世帯を通して—— 池田華奈子
6. 認知症は予防できる？——「生活のしづらさ」に包括的に応えていくには—— 池田 華子
7. 嘘だけどしあわせになりました——自分を取り戻すためにしたことすべて—— 堂本小百合

服飾文化

1. 「2.5次元ミュージカル」の魅力——ミュージカル『黒執事』を例に—— 藤井 春花
2. 子ども服の安全性 山本 彩加
3. 女子高生の制服の変遷についての考察——セーラー服を中心に—— 今江いづみ
4. 桂離宮の表現手法とその意図 深尾 美友
5. 男性ファッション市場の拡大とその要因 佐治奈津美
6. 銘仙と大正ロマン 玉木 裕子

7. 金沢の伝統工芸品産業振興への取り組み——伝統工芸のいまとこれから—— 久保日菜子
8. 日本における指輪の受容——明治から大正を中心に—— 山根 海保
9. ユニクロの商品価値——ベーシックカジュアルと「LifeWear」—— 西垣 祐佳
10. リカちゃん人形の今——「着せ替え人形」から「ファッションドール」へ—— 榊村 愛実
11. 有松・鳴海絞りの新しい可能性 片山 真希
12. 雑誌『装苑』にみるウェディングドレスの変遷 野々村美沙
13. 物語から読み取る男装 渡会 麻帆
14. ローラ アシュレイブランドの理念とデザイン 平井 佳奈
15. モダンガールのファッションからみる新しい女性像 中村 絢
16. 日韓のトレンドファッションの違い 片山 真有
17. 現代女性にとってファンデーションとは——女性性がもつめる「美白」—— 三好 萌

児童文化

1. 『NARUTO』の持つ異能の世界——私たちの中にある「九尾」を見つける—— 福田 梨乃
2. 『ピーターラビット』が伝えること——ビアトリクス・ポターの観察眼がとらえた共生の概念—— 入江 櫻
3. 『風の谷のナウシカ』原作から——「腐海」からの逆転の発想を考える—— 前本 昭花
4. さまざまな顔を持つジャンヌ・ダルク——「神の声」から生まれる新たな自分—— 森田 霞
5. ムーミン谷の「冬」——私の中の「モラン」という存在—— 大庭 絢子
6. 座敷わらし——私たちのなかの「小さな神様」—— 大西 真央
7. 変化するディズニーのヴィランズ——「賢い悪役」が与えてくれた人生のヒント——三枝那緒子
8. 『ハウルの動く城』——「変身」の中の「等身大」の存在—— 石川 夏帆

9. ドラえもん『のび太の恐竜』——「ピー助」との出会いと別れを通して—— 佐井 美穂
10. 「ONE PIECE」を求めて——ゴムのように繋が
る仲間達と共に—— 斎藤 桃子
11. 『アンパンマン』の誕生秘話——「身近な正
義」を伝えるために—— 高橋 沙樹
12. ピクサーが描く『トイ・ストーリー』の世界
——「おもちゃ」に託されたピクサーの思いと
は—— 横田真莉菜
13. 『おおかみこどもの雨と雪』主人公「花」の生
き方——「おおかみ」という個性と向き合
う—— 吉原紗智子
14. 『SOUL CATCHER (S)』に見る自己回復の世
界——「神峰」と「部員たち」とのぶつかり合
いから—— 吉川 那実
15. ウォルト・ディズニーが遺した“子ども心”
——映画『メリー・ポピンズ』から『ウォルト
・ディズニーの約束』へ—— 井上亜紀奈
12. 現代社会で求められるリーダーシップとは——
サーバントリーダーシップとカリスマ型リーダ
ーシップの対比から—— 廣瀬 絵理
13. 非現実世界が創出するリアル——物語体験の社
会的意義をめぐり—— 吉野 文華
14. 素の自分でいられる関係——承認と親密圏の変
容から見る居場所問題—— 堀本 美季
15. ヨコつながりが創出するケア社会——主婦ネッ
トワークの可能性—— 細井 茉実
16. 主体的に選択して生きる意義——医療現場にお
ける自己決定をめぐり—— 斎藤理沙子
17. 他者との関係における差異の認識——対話によ
るコミュニケーションを使って—— 村上麻衣子
18. 女性が輝く社会とは——日本の労働問題をめぐ
り—— 藤原 美咲
19. 排外的思想における異文化受容——日本人の甘
えと自我—— 高橋ひかり
20. 自立における他者の存在——暮らしの共有をめ
ぐって—— 森田 美香
21. バッドエンドからの問いかけ——不完全なもの
の魅力—— 吉田茉莉子

生命倫理学

1. 育児における愛着が子供にもたらすもの——三
歳児神話をめぐり—— 西畑絵里可
2. 自己決定における当事者意識の確立——同調傾
向からの脱却を通して—— 川端 萌子
3. 消費者が「体験」にいきついた背景にあるもの
——なぜ人は「体験」にお金を払いたくなるの
か—— 杉浦 万依
4. 多様な他者関係における孤独の肯定的意義——
ランチメイト症候群をめぐり—— 小川 久美
5. 芸術が創出する未来のカタチ——許容する社会
をめぐり—— 白杵 沙織
6. コンサルタントと顧客の関係性——パターンリ
ズムの再評価—— 森下 真衣
7. 競争がもたらす自己成長——勝敗における葛藤
を通じて—— 大上 茜
8. 誤解や偏見の目に晒される障害者家族——共生
社会の実現に向けて—— 林 朱音
9. 「見た目」という言葉に囚われる私たち——第
一印象とその後の印象変化を比較して——
田島 慶子
10. 死の向き合いが拓く生命——終活の本質を見据
えつつ—— 菅 菜々美
11. 形として記憶される生命——葬送儀礼の意義を
めぐり—— 長谷川香奈

流通経済学

1. 日本における食品ロスの現状および問題点と削
減方法・対策 安達咲季子
2. ふるさと納税・事業の仕組および実態と課題
——舞鶴市と田辺市の事例を中心に—— 濱田 唯
3. 日本のワーク・ライフ・バランスの実態と対策
——海外と日本との比較を通して—— 花谷 優佳
4. 日本の百貨店の歴史および現状と課題 本田実佳子
5. 日本における訪日外国人観光の現状と今後の課
題——スペインの観光との比較を通して—— 大石 真菜
6. 2020年東京オリンピックの経済効果と課題 津久田香奈
7. 日本産のウイスキー市場の国際化の実態と課題
・対策 山中 美緒
8. インターネットショッピングの実態と課題 吉廻 円香
9. 食品の安全性確保の現状と課題・対策 古賀菜々子

＜生活科学部卒業論文題目＞

社会心理学

1. カフェ経験が喚起する気分に関する社会心理学的研究——女子大学生の場合—— 宮崎友梨子
2. 女性アイドルグループに対するファン心理の基本的構造——女子大学生の場合—— 黒田 菜月
3. 腐女子傾向と同性愛に対する態度との関連——女子大学生の場合—— 宮地 佑実
4. 外見の自己認知に伴う否定的感情——女子大学生の場合—— 杉山 実咲
5. 合理的な選択行動に与える「無料」の効果——チョコレート選択事態を例として——山本恵里沙
6. 心理学的健康におよぼす食育経験の影響 大崎 夕湖
7. EXILE TRIBE に関するファン心理の特徴——女子大学生の場合—— 大槻 花鈴
8. 東京ディズニーリゾートに対するブランド絆感に対するディズニーキャラクターの役割 西田 実夢
9. 結婚意識におよぼすシンデレラ・コンプレックスと結婚観の影響——女子大学生の場合—— 安宮穂乃佳
10. 女子大学生の痩身願望を支える心理的メカニズム——醜形恐怖心とメディアによる影響との関連を中心として—— 前田 璃旺
11. 日常生活における自己呈示スタイルが被服志向性に及ぼす影響——女子大学生の場合—— 木村 麻央

栄養化学

1. 高脂肪としてカカオバターを摂取させたラットの脂質代謝に及ぼす影響 伊沢 美海・中尾 莉奈・高田 智美
2. コレステロール添加高脂肪食投与ラットの脂質代謝に及ぼす「べにふうき」緑茶飲用による影響 穂迫 萌香・吉田 知穂
3. 高脂肪コレステロール添加食投与ラットの脂質代謝に及ぼすハーブの影響 野沢 雅美・田中 薫・藪内 園子

生化学

1. 抗プロスタグランジン E₂ (PGE₂) scFab および scFv 抗体の PGE₂ とその類縁体に対する結合能の確認 三石 陽子・久居 茜・米戸 優美
2. ポリステレン親和性ペプチド (PS-tag) 導入

scFv 抗体の発現及び PS プレートへの固定化条件の検討 瀬野浦聖佳・新主 彩香

臨床栄養学

1. 米粉を使ったアレルギー児のためのレシピ作成 大杉 菜月・佐々木 碧・高橋 梨乃
2. 卵・牛乳・小麦アレルギー児のための献立作成 川原 千穂・大谷 純子・佐々木 暢子

臨床栄養管理学

1. 血液透析 (HD) 患者の味覚閾値に関する研究 奥 彩乃・上場 美穂
2. 消化器系が手術後に吻合部狭窄が起こった2症例の検討 塚本 桜
3. 誤嚥性肺炎に罹患し看取りが意識された超高齢患者の症例報告 山本 明菜
4. 正常妊婦と妊娠糖尿病妊婦 (GDM) の食生活と生活習慣の実態について 辻井 優香
5. 腹膜透析から血液透析へ移行した患者の入院時と外来時における透析間体重管理の経験 越智はるか
6. 自己管理が必要な胃瘻造設患者における栄養管理 竹島 綾香
7. 健康に良いイメージを宣伝した食品の利用状況・認識について 小國 真由
8. 加熱・非加熱の生姜摂取がヒトの食事誘発性熱産生 (DIT) に与える影響 八木 芹菜

調理学

1. アスパラガス中に含まれる血栓溶解性の検討 加藤 杏奈・溝口 静菜・篤田 知佳
2. 冷凍処理が調理後の食材の物性に及ぼす影響 嶋田 祥子・津田 舞・辻 菜津美
3. 完熟梅ピューレの調理特性——加熱, pH, 金属イオンによる影響—— 江田 友夏・関 悦子・野口 舞

調理科学

1. 醤油のにおいが塩味に及ぼす影響 福井 佐弥・香川 真子・佐藤 七海
2. 嚥下調整食への展開方法によるにおいの変化 平野 早紀・辻本 華音
3. 鰹だしに含まれる呈味成分が塩味増強効果に及ぼす影響 石田 麻香・伊藤 佑菜

4. チキン・パイヨンの減塩効果に寄与する食材
長谷川 渚・服部 由実

- 把握及びその有用性の検討
藤村 夏美・福永 紗千

食品物性学

1. 等温熱水糊化された米澱粉における動的粘弾性
の変化——糊化／ゲル化の協同性と多段階性
—— 小嶋 月・益田 閑花・小野 佳苗
2. KOH 糊化された米澱粉分散液の粘度増大過程
と K 塩添加時の粘度低下機構
川 智美・小林 萌・小山 菜央
3. NaOH 糊化された濃厚玉蜀黍澱粉ゲルの調製と
貯蔵中の物性変化——熱水糊化ゲルとの比較
—— 松木平みのり・太田菜津子・豊田 有梨

2. 高齢者サークルに対する健康づくり支援とその
効果の検討
長谷川恵美・野口佳奈子・野村 実花
3. 大学生がサポートする小学校での食育活動の有
効性
荻阪 美夏・尾沢 彩乃
4. 食育すごろくやお便り等による園児及び保護者
の食意識の変化について
北口 淳美・水田加奈子

食品加工学

1. リボース修飾鶏筋原線維タンパク質の機能改変
(スーパーオキシドを指標として) について
横田 結香・下岡 美稀
2. 複合菓子中の油脂物性および組成の改変が油脂
移行に及ぼす影響 足立 有希・穂迫 朋実
3. リボース修飾鶏筋原線維タンパク質の機能改変
(ヒドロキシラジカルを指標として) について
足立 恵美・三ヶ尻冨佳・中面 夕紀
4. 加熱調理法の違いが魚の物性, 成分および微細
構造に与える影響 小橋 恵

公衆衛生学

1. 収穫時期, 地域の違いがにんにくとしょうがの
無機元素量に及ぼす影響——無機元素分析によ
る産地判別への応用——
池田 佳菜・岩崎 祐佳・片神 美咲
2. ミネラル摂取量のモニタリング指標としての 1
日尿中排泄量の有効性——共存する食品成分が
1 日尿中排泄量に及ぼす影響——
南 美帆・岡本 真世・大前 弥生

給食経営管理学

1. 女子大学生の天然だしに対するうま味の相乗効
果の感受と, だしの風味の評価およびだしを用
いた料理の摂取頻度との関連
長谷 聡子・神林 知布
2. 大量調理実習における予習力, 予測力, 観察
力, コミュニケーション力の4つの能力の重要
性についての検討——試作調理時と 100 食料理
時について——
今野 真結・山崎千梨帆・横田 穂歌
3. 中高生の幼児期から生徒期までのだしの経験と
天然だしに対する評価の関連
本間 愛・堤 咲莉衣・上田みちの
4. 男子高校生における天然だしのうま味の味覚感
受性と食への興味・関心との関連 横山 歩美

実践栄養学

1. 小学生における調理経験と食事観・心身の健康
・学習態度・自己肯定感との関係
前川 実加・水口 知美
2. 児童・生徒の朝食の簡易栄養評価方法の検討
小坂 文乃・西馬 沙樹
3. 1 食摂取食品数を指標とした亜鉛栄養状態に関
する研究——長野県東御市における調査——
河口 未貴・山田 実紀
4. 軟菜食摂取高齢者を対象に物性測定によるかた
さ調節を行った鶏肉料理摂取率の検討
藤野 佑菜・福山有喜子・木原 歩美

運動生理学

1. 音楽, 香り (アロマ), 全身運動が睡眠に及ぼ
す影響 藤田 唯・加藤 彩花・小西 緑
田尾 奏子・綿谷 泉美
2. 地形や服装を考慮したウォーキングとジョギン
グおよび和菓子の提案 榑野 千尋・村上 奈穂
千馬 由莉・武部つばさ

公衆栄養学

1. iPhone 用健康管理アプリの改良, 利用状況の

栄養生理学

1. 児童における米作り体験および食の授業による

<生活科学部卒業論文題目>

食意識・食態度の変容

- 河口 香保・喜多みのり・津田 麻名
2. 疲労運動動物における海藻成分が腸内環境と免疫に与える影響 金村 奈織・田口理香子

食品化学

1. 超好熱性古細菌 *Pyrococcus furiosus* 由来グルコサミニダーゼの結晶化の試み 本居 由依
2. 網膜視細胞における光応答に関与するユビキチン化酵素の作用メカニズムの解析 前口 香穂・松村美咲子
3. 部位特異的変異導入した超好熱性古細菌由来ペルオキシレドキシンの立体構造解析 安田 愛
4. 枯草菌べん毛モーターの回転運動におけるステップ状変位の解析 楊 未来
5. 結晶構造解析を目指した古細菌 *Methanosarcina acetivorans* 由来キチン脱アセチル化酵素の発現系構築 山口 紫苑
6. 好熱性古細菌 *Pyrococcus abyssi* 由来の *N*-アセチル-D-アミノ酸デアシラーゼの結晶化と構造解析 渡 菜摘
7. 酸化還元応答蛍光タンパク質 Oba-Qc, Re-Qc, Re-Qy の X 線結晶構造解析 田伏 菜美
8. バクテリアべん毛モーター MS リングの精製条件の検討と構造解析 海道 綾菜

食品分析学

1. 紅イモ「ちゅら恋紅」(*Ipomoea batatas* cv. churakoibeni) の焼酎製造時における発酵残留物の分析 加藤 有美・鈴木 桃佳
2. *n*-decanal を添加した寒天とアガロースのゲル破壊によるフレーバーリリース 西 真奈歩・大塚美蓉子
3. Fennel (*Foeniculum vulgare*) に含まれる魚臭抑制成分の検索と構造解析 檀 有紀子・亀岡 咲良
4. テンペ菌 (*Rhizopus oligosporus*) によるイソフラボンの構造変換 村井 鈴菜・三田優里香・多々納瑠菜

食品微生物学

1. あさひ品種緑茶抽出液が *Bifidobacterium bifidum* の増殖に及ぼす *in vitro* での影響 関 朋香・新屋 亜実・田中 咲圭
2. 和梨による自家培養発酵種のマイクロフローラ解析 石黒 里奈・永見恵里佐・上野 七穂
3. 黒酵母から抽出した β -グルカンが乳酸桿菌の増殖に及ぼす影響 山崎奈津子・吉田有梨佐・福田 志津